

# 義務教育未修了の方は百数十万人

政府の統計では、学歴がゼロという方だけでも128,187人います。さらに小学校のみ卒業、中学校中退、義務教育猶予の障がい者、ほとんど実質的に学ぶことができず、形だけ卒業してしまった不登校経験者、外国につながる人などを加えると、その数はさらに多くなります。

**最新！2020年国勢調査では、全国で「未就学」9万4455人、最終学歴「小学校卒」80万4293人、という結果でした。**

## 公立夜間中学と自主夜間中学

2019年4月現在、公立夜間中学は9都府県に33校。開設に向けて各地に動きがあるものの、限られた地域にわずかしかないため、義務教育未修了者の学びの願いにはボランティア団体が運営する「自主夜間中学」がかすかに応えているのが現状です。この映画には公立と自主の両方の夜間中学が描かれています。

**2022年4月現在、公立夜間中学は15都道府県に40校まで増加！**

学ぶことは  
生きること

全ての人に  
学ぶ権利がある

## その声を社会全体の常識に！

〈基本的な学びは、年齢・国籍などにかかわらず、どんな人にも生きるためになくてはならないものだ〉この映画に登場する人たちがそれを証言しています。国や自治体はこれに応える責任があります。また、学べなかったことを自分のせいにしてひっそり生きてきた人たちに、そうではない、今からでも遅くない、ぜひ学んでほしいと声を大にして呼びかけていきましょう。



えぐち さとし  
江口 伶 氏

和歌山信愛大学助教  
教育学部 子ども教育学科

専門分野

教育学/日本教育史/人権教育論/サービス・ラーニング（ボランティア学習）/教育福祉論/地域教育論

著書

第11回東京大学南原繁記念出版賞受賞作

『戦後日本の夜間中学-周縁の義務教育史』

映画上映のあと、解説や運動の経緯をお話しいたします  
越前市での現状と未来を  
ディスカッションしましょう